

●発表日：平成30年(2018年)8月29日

## 田原市サーフタウン構想の将来イメージを公表します

本市では、本市の強みであるサーフィンを活用した地域活性化策、田原市サーフタウン構想の将来イメージを公表します。

田原市サーフタウン構想は、赤羽根地域を中心に、サーファーをはじめとする若者・子育て世代の移住数を増加させる施策を進めることで、赤羽根地域の活力維持・拡大を図り、赤羽根地域だけでなく本市全域へと波及させ、持続的なまちづくりの発展へと繋げることを目指しています。

この構想については、平成28年度から、宅地開発や空き家活用などの調査を踏まえ、地域住民やサーフィン関係者の方々からご意見をいただきながら検討を進めてきました。

現在は、赤羽根地域の住民による、サーフタウン構想検討委員会を立ち上げ検討を進めています。

今後も、検討委員会で地域の意見を伺いながら、実施事業の検討を進め、計画をとりまとめていきます。



### ▲重点整備地区の弥八島周辺の将来イメージ

重点整備地区の高松町弥八島ではサーファーズハウスの宅地開発について検討、(仮称)弥八島海浜公園の活用については、公募の方向で検討を進めることとしています。

- 1 内 容 構想の将来イメージの内容については、資料No.2-2でご確認ください。
- 2 看板設置 平成30年8月29日(水)午後0時30分に設置完了  
※(仮称)弥八島海浜公園の入口(高松町弥八島)に、構想のイメージ看板を設置します。市長定例記者会見後に、現地まで、担当が案内いたします。雨天でも実施いたしますが、荒天の場合は延期します。
- 3 その他 サーフタウン構想将来イメージおよび看板のデータ提供は可能です。サーファー移住者への取材を希望される場合は、担当までお問い合わせください。